ずっと小さいところで仕事して思った ことを話します

北海道大学工学部 もぎたかのり

自己紹介

北海道大学工学部 B4 (来年度から休学 2 年目 w)

メインはスタートアップでソフトウェアの開発

- TypeScript
- しかできない!wその他、エンジニアコミュニティの運営

過去には、コワーキングスペースでのイベント企画をチラッと、ハッカソンの企画をしたり、あとバーでシェイクしたり。

興味のあること、好きなこと

- リベラルアーツ
- 天文学
- 生物学
- ・サウナ
 - なにわ健康ランド湯~トピア (大阪)
 - The sauna (長野)
 - 貸切なので外気浴中に kindle で読書ができる!!
- ブロックチェーン (最近 solidity を始めました w)

今日話すこと

自分のエンジニア経歴から見る、違和感や気づきについて

ひたすら自分語りです。しんどいと思いますがご容赦。

自分の経歴について

- 大学 1 年~2 年終わりまで
 - プログラミング手をつける -> 2週間で辞める ×3回
 - 一緒にやる友達がいない
 - プログラミングを勉強する理由がない(作りたいものがない)
- 2年終わりごろ (2020年3月) 北大 IT 研究会に行ってみる
 - 友達できた!楽しい!
- フロントエンドの勉強をする
 - 2 週間で自分のウェブサイトを作った (Nuxt.js (なんで Nuxt?

- プログラミングを勉強して4ヶ月(その年の夏始め頃)
 - 知り合いがインターンを紹介してくれる → 弾丸で参加
 - ずっとそこで開発のインターン (というかほぼバイト)
 - クソコードだけど管理画面を全部作りました
- 12月お金がなくて wantedly で見つけたところに応募する (スタートアップ)
 - なぜか受かる w
 - React に入門して、Vue アンチになる
- そして、就活うまくいかない

休学!!!!

- 長期インターンを受け入れてくれるスタートアップを見つける
 - ∘ Rails ≥ Elixir (why?)
 - ちょっと成長してた
 - webpack のバージョンを 1から 5 にあげた
 - class コンポーネントを全部 FC に書き直す土壌を作った

• 今

- 最初のインターン先に復活する
 - クソコードばっかでリファクターの嵐 w
- 新しいスタートアップで開発する
- ブロックチェーン界隈に侵入する

何が起こったのか

ポジティブ

- いろんなつながりが生まれた
- 企業の人も、好きなように突き進んでいるという観点で評価してくれた
- お金を稼ぐ土壌はできた
- スタートアップのあれこれをしれた
 - ビジネス要件のスピード感と、技術的な観点(汚いコードでもしょうがない)

ネガティブ

- インプットとアウトプットのバランスがオワコン
 - ほとんど input していない
 - (技術系以外でさえも) 本も読んでなければ、新しい技術に 入門しているわけでもない
 - ひたすら TypeScript をアウトプットしていただけ
 - 企業での長期バイトは、なんやかんや雑務等も多いです
 - 自分が成長したいベクトルと必ずしも一致しているとは限らない

- 何もできないことに気づくことが多い
 - ゼロイチで何かを生み出せるようになったわけではない
 - 例えば、ハッカソン
 - 世の中のことを全然知らない
 - それこそ、リベラルアーツとか、世界情勢とか、面白い会社 とか、常識とか、敬語とか
- 扶養を外れてしまった
 - 保険料とか税金とかを払わないといけない
 - 生きていくために働かないといけない (負の連鎖 w)

インターン自体を否定しているわけではないです。

気づき

- 全てに対して why?と投げることの重要性
 - インターンの目的も、最初はふわっとしすぎていた
 - 3年で焦っていた
 - その企業でどこまで何をしたいのか、どのくらい自分の時間を使いたいのかを考えることは重要です(とても 22歳の気づきとは思えない w)
- 自己分析の重要性
 - mogi は人生で何をしていたいんだ?という問いかけを今まで全 くしてなかった

- 目先のお金より長期的な視野をとらえることの重要性
 - 正直、お金がなかったので安全の欲求を満たすためにインター ンしている節がありました。
- 自己マネジメントの重要性
 - お金を稼いでいたはずなのに、お金がない!
 - 時間がない!
 - 勉強したいんじゃないんですか?
- もっと勉強したい!!!
 - 教養が欲しい
 - 体系的に学ぶ気持ち

まとめ

- 自己分析、自己マネジメントしっかりしようね
- 小さい会社はメリットデメリットが大きいので、より目的を明確にする必要があると感じました